

## 冬季の感染症・食中毒～ノロウイルス～

西田知子

山口臨技，30(2)，38～40(2006)

冬季の感染性胃腸炎と言えば，ウイルスを原因とするものが多いことはよく知られている．ロタウイルスによるものは主に小児が罹患するが，ノロウイルスは小児から高齢者まで幅広い年齢層に感染し胃腸炎を発症させる．

ノロウイルスは大きく分けて2つの遺伝子グループに分けられ，それぞれのグループ内で更に多くの遺伝子タイプに分けられる．また，多くの血清型が存在し感染免疫は長続きしないとされている．したがって，全ての年齢層のヒトが様々な血清型のウイルスに繰り返し感染し発症する．

公衆衛生に携わる者の間では，ノロウイルスは大規模な感染症や食中毒を引き起こす重要なウイルスであることは以前から知られていたが，特別養護老人ホーム内で発生したノロウイルス感染症による死者の報告以来一般にも知られるようになった．

また，厚生労働省食中毒統計によるとウイルス性食中毒の99%以上をノロウイルスが占めており，2004年には事件数で2位，患者数では全体のトップであった．

